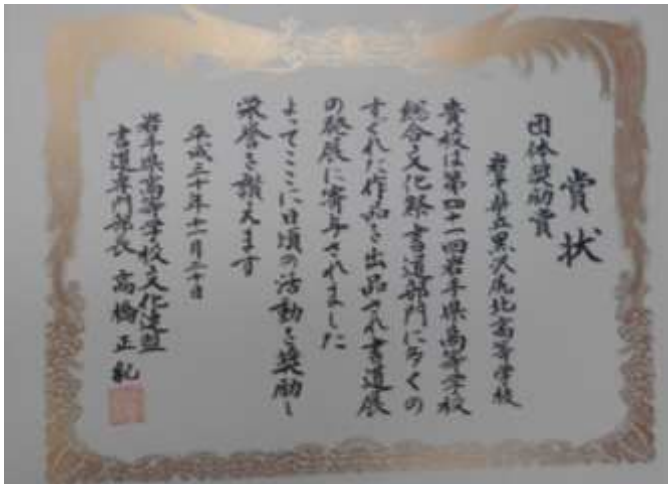




遠大勵志

県高総文祭書道部門 「団体奨励賞」



県高総文祭書道部門において、書道部は部員16名全員が上位入賞と入選しました。素晴らしい結果に心から拍手を送ります。

先週、上の写真にある「団体奨励賞」の賞状を持って、書道部の部長さんと顧問の先生が校長室まで受賞の報告に来てくれました。今年度は本校と福岡高校のたった2校のみの受賞ということで、非常に価値のある賞とのことでした。とても嬉しいお知らせでした。

この受賞は、本校書道部の日頃の活動が非常に高いレベルで行われていることの証です。しかも、この団体奨励賞を本校は3年連続で受賞しているとのこと。高いレベルでの活動に敬意を表します。今後も様々な場面での活躍、精進を期待します。おめでとうございます。

第77回日報駅伝

第14位(時間:2時間58分20秒)

11月23日(金)10:30のスタートにあわせて本校出場選手を激励に、北上市役所前、東北銀行前に行きました。残念ながら、行く時間が遅くて出場選手に直接激励はできません

したが、スタート前の選手達の緊張感は体験できました。一関からたすきをつないできた一般の部の選手が、5区から6区への中継地点である東北銀行北上支店前で、次々とたすき



をつないでいく中であって、19校の1区の選手たちがスタート



ラインに並び、まさにこれから始まるという緊張感は、言葉では言い表せないものがあり

りました。本校のゼッケン番号は「61」。

1区は阿部一希くん。是非ともいいスタートを切ってチームに勢いをつけてほしいと願いながら、私はスタートを待っていました。

スタート10秒前には1区を走る19人全員がスタートライ

ンに並び、10:30ちょうどにスタートの号砲。阿部くんは、勢

いよくスタートしました。どんなレース展開になるのか楽しみに思いながら、スタート





地点で1区
の選手達が
走り出した
余韻に浸り
ました。

各地で応
援いただいた
保護者の

みなさんや補助員をしてくれた陸上競技部のみなさんには感謝申し上げます。

各区間を一生懸命に「たすきをつなぐこと」だけを思いながら、与えられた区間を走りきった皆さんの記録です。お疲れ様でした。

★1区 (8.5km) 阿部一希
30分48秒 (区間15位)



★2区 (8.6km) 寺田恒大
31分00秒 (区間12位、通算順位14位)

★3区 (7.4km) 坂本鉄太
26分31秒 (区間14位、通算順位14位)

★4区 (6.8km) 金田拓明
26分22秒 (区間16位、通算順位14位)

★5区 (6.7km) 藤原健祐
24分40秒 (区間12位、通算順位14位)

★6区 (11.2km) 大戸光星
38分59秒 (区間12位、通算順位14位)



校内に生息しているリスの最近のかわいらしい仕草です。

本校の達下先生が撮影してくれました。癒やされます！

イー歯トーブ写真コンテスト

【11/25 岩手日報記事】

第17回イー歯トーブ笑顔の写真コンテスト(県歯科医師会主催)の入選作が決まった。一般部門1席の「はにまる賞」には、花巻市の小原征子さん(78)の「トリプル・プレー」、学生部門1席の「はににい賞」は黒沢尻北高1年野村朋花さんの「sunshine (サンシャイン)」が輝いた。

一般は63人が165点、学生は53人が72点を応募。小原さんの作品は、エプロン姿でおむすびを握る児童3人の笑顔がそろった瞬間を捉えた。被写体に話しかけ、世代を超えて楽しいひとときを共有している様子が目に浮かぶ。

野村さんの作品は、県高校総体総合開会式で岩手女子高校のチアリーダーの笑顔を撮影。色彩鮮やかなプリントで青春の輝きを表現した。しなやかに伸びる2人の左手と目線が「w」の文字を描くように重なり、面白い構図になった。

表彰式は12月9日、盛岡市盛岡駅前西通のアイーナで開かれる県歯科保健大会で行う。

◇学生

- 1 席 野村朋花 (黒沢尻北高1年)
- 3 席 斉藤愛琉 (黒沢尻北高2年)
- 佳作 伊藤瑠華 (黒沢尻北高1年)
- 特別賞 渡辺穂香 (黒沢尻北高2年)



【野村朋花さんの「sunshine (サンシャイン)」】